

学校生活（Ⅰ学期の授業）～福祉～

「福祉」の意味を考え、体の不自由な方や目の不自由な方について勉強しました。

車いすに乗る、車いすを押す体験や、メガネを用いて日常の動作をする視覚障害の疑似体験を通し、気づきを話し合うことで、どのようなことに大変さを感じるのか、障害のある方たちの不自由さを知ることができました。

また、授業の経験をもとに、近隣の障害者支援施設「希全の里」に伺います。施設見学や利用者さんとのボッチャ交流、清掃活動などを通して、より一層「福祉」に対する理解を深められるよう今後も学習に取り組めます。

